

高知電気ビル

Kochi Denki Building

No. 12-029-2013作成

新築
事務所

発注者	四電ビジネス株式会社	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO ₂ 技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術/FB			
設計	大成建設株式会社一級建築士事務所	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
監理	株式会社四電技術コンサルタント	I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		
施工	大成建設株式会社 四国支店					

高知のランドマークとなる省エネルギービルの実現

ランドマークとなる建築

省エネガラスと太陽電池一体型外壁パネルによるバーコード状の外観デザイン（通称 blue CODE）を構築し、県や市のまちづくりに貢献する、高知のランドマークとなる建築をデザインした。

安全・安心を提供する建築

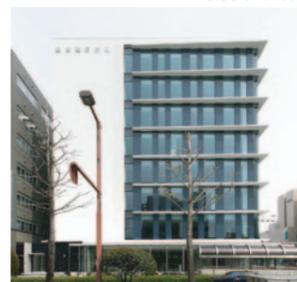
「地震対策」として免震構造「LRB（鉛プラグ入り積層ゴム）」を採用した。また「水害対策」としては1階床＝GL+500mmとし、電気設備を屋上と2階に設置するなど、BCP策定に貢献する様々なリスク低減策を実施することで、ユーザーが安心して利用できる建築とした。



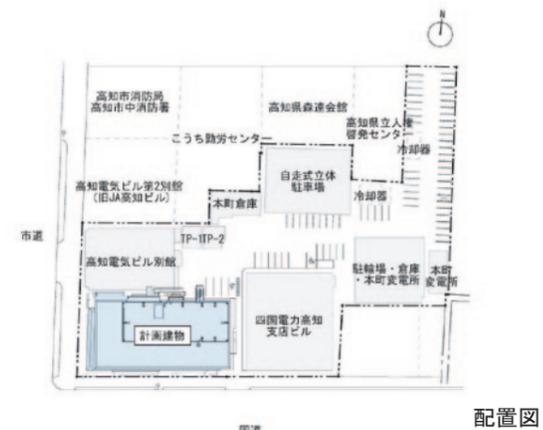
南側外観



南東アプローチ外観



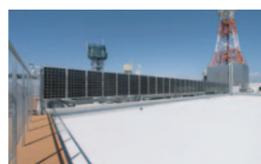
西側外観



配置図



屋上テラス



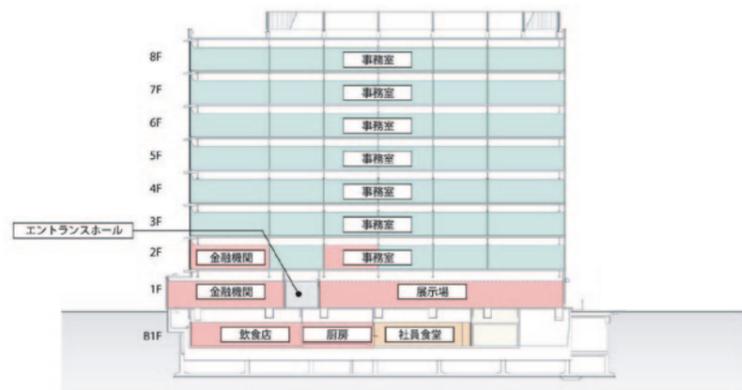
屋上太陽光発電パネル



LRB(鉛プラグ入り積層ゴム支承)



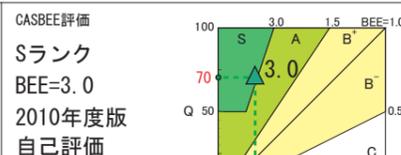
blue CODE



断面図

建物データ	所在地	高知県高知市
	竣工年	2013年
	敷地面積	7,255㎡
	延床面積	8,517㎡
	構造	RC造
	階数	地下1階、地上8階、塔屋1階

省エネルギー性能	PAL削減	25%
	ERR (CASBEE準拠)	30%
	LCCO ₂ 削減	30%



環境にやさしい建築

屋上と壁面の太陽光発電パネルによる「自然エネルギー利用」をはじめとして、Low-Eガラスと外装材の連続によるPAL性能の向上、屋上テラスの設置によるヒートアイランドの抑制などの環境負荷技術を採用することにより、環境性能の高い省エネルギービルを実現した。

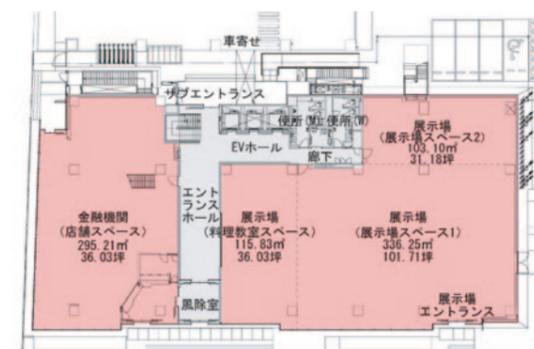
また高効率設備機器の設置や、全館高効率LED照明による自動調光システムで、意識することなく消費エネルギーを削減している。



サブエントランス



1階EVホール



1階平面図



基準階EVホール



基準階リフレッシュコーナー



基準階平面図



1階エントランスホール



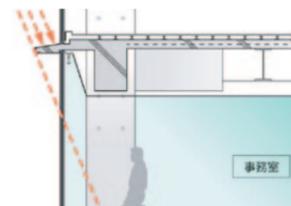
1階展示場



メインエントランス



展示場エントランス



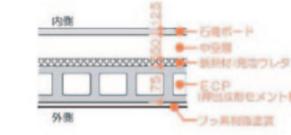
ペリメーター断面図



基準階事務室



基準階事務室



壁面構成図

設計担当者

建築：平井浩之、中藤泰昭、田中哲平、内藤多加志、川岡秀朗／構造：新田隆雄、有山伸之、菅野貴孔、大和信行
設備：高木健、遠藤晃／電気：高木健、遠藤晃、久保田宗人、新谷昌代

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q2. 2. 耐用性・信頼性（地下1階柱頭免震構造）
- Q2. 3. 対応性・更新性（メカニカルバルコニー）
- Q3. 2. まちなみ・景観への配慮（新たなシンボルの形成、高さの自主規制 軒高32m）
- LR1. 1. 建物の熱負荷抑制（PAL性能向上、Low-Eガラス）
- LR1. 2. 自然エネルギー利用（太陽光発電）
- LR3. 1. 地球温暖化への配慮（LCCO₂削減）